

「集団的自衛権」行使容認の閣議決定の即時撤回を！
戦争をさせない全国署名 2015年版

内閣総理大臣 安倍晋三 様
衆議院議長 町村信孝 様
参議院議長 山崎正昭 様

【趣旨】

安倍内閣は、海外で戦争することを可能とする集団的自衛権の行使「憲法の趣旨に沿う」と強弁する閣議決定を強行しました。これは、「国権の発動としての戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する」と定めた憲法9条を真っ向から否定するものです。

戦後、「集団的自衛権の行使」として世界で行われた武力行使は、ほとんどが大国による勢力圏の維持・確保や資源獲得を目的としたものでした。それは無数の市民に血の犠牲をもたらしながら、平和を創ることはできませんでした。武力で平和はつくれないのです。

安倍内閣は、武器輸出を事実上解禁し、海外での武力行使を前提とした軍事協定をアメリカなどと結び、2015年の通常国会には戦争関連法案を出そうとしています。また、12月14日に行われた第47回総選挙では、自民党と公明党の与党で憲法改正の発議に必要な3分の2を超える議席を獲得しています。

このままでは、日本は戦争する国になり、自衛隊が外国で殺し殺されることとなります。また、国内にも戦火が及ぶことになりかねません。私たちは、このような戦争への道を断じて認めることができません。よって、以下の事項を請願します。

【要請項目】

1. 「集団的自衛権」行使容認の閣議決定を撤回してください。
2. 海外での武力行使は行わず、平和憲法に基づく外交と紛争解決を進めることを明らかにしてください。
3. 戦争参加を可能にする、いかなる立法や条約・協定の締結も行わないでください。

請願者

名 前	住 所

呼びかけ団体/送り先 戦争をさせない1000人委員会 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-15 塚崎ビル3階 電話03-3526-2920 mail:info@anti-war.info	取り扱い団体（空欄でもかまいません）
--	--------------------